

Social

コミュニティ サマリー

基本的な考え方

Daigasグループは、地域に根ざした事業を展開し、地域から支えられています。地域への様々な貢献が、地域社会と当社グループ双方の発展につながる好循環を生み出すと考えます。当社グループは、自らの企業活動を世のなかに正しく理解していただくため、情報を積極的に公開し、経営の透明性を高め、幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通じ共創を推進することが重要と認識しています。なお「中期経営計画2026」においては、「健全でしなやかな経営基盤の維持・向上」をマテリアリティの一つに位置づけ、地域コミュニティへの貢献を指標に掲げ、取り組みを加速させていきます。

テーマ	取り組み事項	具体的な取り組み
地域共創活動 ≡ P.127	- まちづくり - 研究活動を通じた社会への提言 - 社会活動団体とのパートナーシップ - 次世代教育への貢献 - スポーツを通じた地域貢献 - 企業ボランティア活動“小さな灯”運動	方針・推進体制 - 行政・学校・NPO等の幅広いステークホルダーとのネットワークを活かし、社会課題解決に向けた知見・プログラムを提供 - グループが保有するエネルギー環境教育、防災・食育・スポーツメニュー等を通じて、次世代の健全な育成を推進 2025年度実績 - 行政活動(まちづくり構想等)への参画 50件 - NPO等との協働による地域共創活動 169回 - 次世代教育、「NOBY SPORTS CLUB」を通じた地域貢献活動 2,158回 - 従業員による地域貢献活動「小さな灯運動」にて、社会的養護を必要とするこども支援や障がい者の就労支援などを実施
	マテリアリティ 健全でしなやかな経営基盤の維持・向上	マテリアリティに基づくKPI 地域コミュニティへの貢献 2025年度マテリアリティ実績 - エネルギー環境教育、防災教育、「NOBY SPORTS CLUB」等を通じた次世代の健全な育成推進 - 社会的養護を必要とするこども支援や障がい者の就労支援 - NPO等との協働による地域共創活動の実施 - 行政活動(まちづくり構想等)への参画 等
公益財団活動 ≡ P.131	- 高齢者福祉 -(公財)大阪ガスグループ福祉財団 - 国際貢献 -(公財)大阪ガス国際交流財団	方針・推進体制 - 高齢者を対象とした地域福祉活動や大学・医療機関で行われている調査・研究に対する「助成事業」と、高齢者の健康の維持・増進を目的とした「健康事業」を通じ、高齢者の福祉の向上と充実のための活動を実施しています。 - 東南アジア、大洋州地域、南アジアおよび日本において教育・学術・科学技術分野の助成を行い、わが国との国際相互理解を深め、国際親善に寄与することを目的に活動を継続しています。 2025年度実績 - 高齢者を対象とした福祉活動や調査・研究への助成事業の実施:高齢者福祉助成60件(700万円)、調査・研究助成10件(757万円) - 高齢者の健康維持・増進を目指す健康事業:106回実施、6,380人参加 - インドネシア、マレーシア、東ティモール、スリランカにおける大学、学生・生徒等への助成事業の実施:奨学金、試験研究、教育機材等の助成、マレーシアと日本の中学生の相互短期訪問の実施など(3,061万円)